

## ポリーズユシロンコート マスル-1

### 1. 特徴

- (1) 耐ヒールマーク性に優れています。
- (2) 乾燥性に優れています。
- (3) 耐汚染性を考慮した設計です。清潔な床面が長期間持続します。
- (4) シックハウス(スクール)症候群の指摘物質を使用していません。  
シックハウス症候群の指摘物質：厚生労働省指針値該当成分
- (5) リン酸エステル系の可塑剤を使用していません。

### 2. 成分と性状

表 1. 成分

アクリル樹脂
アルカリ可溶性樹脂
ワックス
可塑剤（非リン系）
融合剤
湿潤剤
防腐剤
消泡剤
水

表 2. 一般性状

外観	乳白色懸濁液状
pH	9
粘度	3 mPa・s
不揮発分	21±1%
密度 (15/4 °C)	1.04 g/cm <sup>3</sup>

※ 測定値であり、規格値ではありません。

### 3. 用途

化学床全般(リノリウム, リノタイルを除く)

#### 4. 性能評価

『マッスル 1』の性能を示します。

表 3. ポリッシュ性能評価

項目\製品名	マッスル 1	備考
不揮発分	21±1%	
(1) 光沢度(塗布量)	(75 m <sup>2</sup> /L)	
未塗布	6	
1 回塗布	27	JIS K3920-15 コンポジションタイル
2 回塗布	52	
3 回塗布	68	
(2) 耐ヒールマーク性		
ブラックヒールマーク	優秀	JIS K3920-16
スカッフヒールマーク	良好	
(3) 静摩擦係数	0.6	JIS K3920-17 (25℃, 65%RH)
(4) 耐水性		
3 時間スポット	優秀	JIS K3920-18
(5) 耐洗剤性	良好 (73%)	JIS K3920-19 (光沢残存率)
(6) はく離性	優秀	JIS K3920-20
(7) 密着性	普通	JIS K3920-23 (一般密着法)
(8) 皮膜溶解力※		
ハイブリッドクリーナー 25 倍	5 層	当社試験方法
ハイブリッドクリーナー 50 倍	2.5 層	
(9) 塗布作業性		
乾燥性	優秀	当社試験方法
モップ操作性	優秀	

※ (8) 皮膜溶解力

コンポジションタイルにマッスル 1 を 5 回塗布したテストピースを洗浄試験機(ウォッシュャビリティテスター), 白パッドで 200 回往復洗浄したときに除去された皮膜の溶解量を示す。

## 5. 使用方法

### 5-1. 最初の塗布

- (1) 床面をダストクロスなどで丁寧に除塵します。『ハイブリッドクリーナー』80 倍液, 緑パッドを用いて洗浄後, 汚水を回収し, 水洗-水拭きします。  
※ 既にポリッシュが塗布されている場合には『チャージ 100』15 倍液ではなく離してから塗布することをお勧めします。
- (2) 床面を乾燥してから『マッスル 1』をプレートモップでむらなく塗布します。  
塗布量は 1 回当たり, 75 m<sup>2</sup>/L を目安として下さい。
- (3) 1 回目の塗布が乾燥後, 2 回目を重ね塗りします。  
(温度: 25 °C, 湿度: 60%RH の条件で乾燥時間 40 分を目安として下さい。)  
標準的な塗布回数は 3 回です。歩行量に合わせた塗布回数をお選び下さい。  
※ 乾燥条件が悪い場合はつや引けする恐れがあります。塗布回数は 1 回を限度として下さい。

### 5-2. 日常の手入れ

- (1) 1 日 1 回, ダストクロスを用いて丁寧に除塵します。
- (2) 自動床洗浄機, 赤パッドを用いて水洗を行います。

### 5-3. 表面洗浄

- (1) 床面をダストクロスなどで丁寧に除塵します。『ハイブリッドクリーナー』80 倍液, 緑パッドを用いて洗浄後, 汚水を回収し, 水洗-水拭きします。
- (2) 床面を乾燥してから, 『マッスル 1』をプレートモップでむらなく塗布します。  
塗布量は 1 回当たり, 75 m<sup>2</sup>/L を目安として下さい。
- (3) 1 回目の塗布が乾燥後, 2 回目を重ね塗りします。  
(温度: 25 °C, 湿度: 60%RH の条件で乾燥時間 40 分を目安として下さい。)  
※ 乾燥条件が悪い場合はつや引けする恐れがあります。塗布回数は 1 回を限度として下さい。

### 5-4. はく離作業

- ・表面洗浄でも取れない汚れが目立ち始めたら, 『チャージ 100』15 倍液ではく離を行います。
- ・「5-1. 最初の塗布」に準じて, 『マッスル 1』を塗布して仕上げます。

その他, ここに明示された以外の詳細事項, 最新法令情報に関しては, 弊社発行の SDS をご覧ください。

以上